

平成24年度第2回北杜市図書館協議会会議録

- (1) 会 議 名：平成24年度第2回北杜市図書館協議会
- (2) 開催日時：平成24年7月26日（木）午後1時30分～午後3時
- (3) 開催場所：北杜市金田一春彦記念図書館 SVホール
- (4) 出席者：協議委員 新海 博恭／下條 順子／田中 壽弘／藤森 勇夫／平出 香織
島口礼子
事務局 教育次長・小林 弘（図書館長） 篠原 美恵・長谷川誠
小野 まどか（総務担当）／浅川 さつき（明野図書館）
鈴木 真由美（すたま森の図書館）／長屋 恵（たかね図書館）
細田 恵子（ながさか図書館）／高野 裕子（金田一春彦記念図書館）／進藤 由美子（小淵沢図書館）／斉木 紀恵子（ライブラリーはくしゅう）／小池 法子（むかわ図書館）
- (5) 議題：
 - (1) 北杜市図書館システムについて
 - (2) 平成23年度事業報告書について
 - (3) 北杜市子ども読書活動推進計画策定委員会委員について
 - (4) 北杜市図書館条例の一部改正について
 - (5) 各図書館からの近況報告について
 - (6) その他
- (6) 公開・非公開の別：公開
- (7) 該当なし
- (8) 傍聴人の数：0人
- (9) 審議内容
 - 1) 北杜市図書館システムについて
 - ＊事務局より資料についての説明
 - ・現在の図書館システムPC機器類は保障期間を超過しており、故障等により利用者に不便をかけることが予想されるため、平成25年度にはPC機器類を入れ替える必要がある。
 - ・金田一春彦記念図書館にて導入している自動貸出返却装置は、機器使用料・保守料の経費的負担が大きいことから、北杜市図書館システム検討会にて協議した結果、節電における使用制限時に利用者からの苦情がほとんどなかったこと、北杜市図書館における統合性を図ること、また市の財政状況を考慮した上で、自動貸出返却装置の廃止を提案する。
 - ・スケジュールについては、前回提示したスケジュールより若干導入時期を延期。

- ・導入費については、概算を提示。

委 員：自動貸出返却装置の利用率は？

事務局：昨年度は、節電による制限、機器の故障等で、ほとんど利用はなかった。

委 員：機器の故障が多いこと、経費的負担が大きいこと、節電における利用制限を実施した際も支障がなかったこと、また北杜市図書館全体の整合性を図ることからも、自動貸出返却装置の廃止はやむをえない。

2) 平成23年度事業報告書について

＊事務局より資料についての説明

- ・図書館費について、金田一春彦記念図書館の増築や進藤一弘氏（大泉町）からの寄付金もあり、前年度より大幅な増額となっている。
- ・今年度から、高根生涯学習センターの費用も図書館にて予算計上しているため今年度の予算額は例年より若干増加している。
- ・職員体制について、中央図書館職員は、4月より1名増員。
- ・事業について、「やまね便り」は年間6回発行していたが、平成24年度からは年4回の発行となる。
- ・「ヤマネット（市内物流）」は貸出、返却が3～5%増（前年度比）

委 員：選書会議において、本の選書が行われているが、各館が希望した本は、何割購入できているのか。

事務局：各館より購入したい本のリストを挙げてもらい、複数館で購入希望のあった本については、検討してどこかの館で購入しているので、基本的には、各館で希望した本を北杜市図書館全体として、すべて購入している。

次 長：ヤマネットの返却冊数が、貸出冊数の約4倍となっているが、利用者が複数の図書館を利用しているという解釈でよいのか。

事務局：貸出冊数は、貸出要求があった本を他館に貸し出した冊数で、返却冊数は利用者が借りた館とは異なる館に返却するというように、複数館を利用しているために、貸出冊数より何倍もの数値となる。

次 長：利用者がそれだけ複数館を利用し、北杜市図書館を活用しているのだからもっとPRしてより多くの人に利用してもらうことが大切。

委 員：北杜市は、ヤマネットという物流システムを他の自治体よりもいち早く取り入れた。とても素晴らしいことである。

次 長：学校図書館とのシステムが繋がれば、学校図書館の本を市の図書館で返却できる等、子どもが図書館を利用するきっかけとなる。

委 員：便利に利用できるということは、仕事内容は複雑になり職員の負担も大

きくなるが、図書館の利用にも繋がる。また、それが8図書館を残した意味となり、今後の北杜市図書館のヴィジョンとなるのではないか。

3) 北杜市子ども読書活動推進計画策定委員会委員について

※事務局より説明

- ・策定委員については、過日の教育委員会にて承認された。
- ・教育委員会において、読み聞かせボランティアも委員に選出してほしいとの声があり、3名の図書館ボランティアを選出した。
- ・第1回の策定委員会は、8月下旬に開催予定。

4) 北杜市図書館条例の一部改正について

※事務局より説明

- ・北杜市甲斐駒センターせせらぎの設置に伴い、むかわ図書館の住所を変更。

5) 各図書館からの近況報告について

※各館より事業報告・事業計画等を別紙にて報告。以下補足。

明 野：7月31日に「わくわくどきどきおはなし広場」を地域委員会主催で実施。

8月22日に「夏の人形劇」を開催。

すたま：8月に実施予定の「読書感想文応援講座」は8名の申込みがあり。

来年度は、南部教育センターと協同で事業を展開していきたい。

たかね：学校へブックトークを行う機会が増えた。これは学校図書館司書との連絡会による成果だと思う。

ブックトークにおいては、市内の図書館職員にも協力をお願いしている。

ながさか：昨年度、第1回目を開催した「大人のための教養講座」は希望者が多く、

参加できなかった方もいたので、生涯学習課のまなびの杜プランを利用し、別の機会に参加してもらおうと、イベントを企画している。

金田一：今年度より、泉小学校への朝読書を実施。

小淵沢：プール帰りの子ども達の利用が多いため、待ち時間を利用して、ブックスタンプラリーを実施。

はくしゅう：「絵本作家西村繁男フェア」は市民講座とタイアップして開催。

10月に「甲州弁を楽しもう」という企画で、民話などを甲州弁で語り聞く。来年度の山梨県国民文化祭に合わせて盛り上げていきたい。

平成25年1月から、白州支所の地域市民課・地域振興課がはくしゅう館へ移る。

むかわ：むかわ図書館活性化会議が年4回イベントを開催。

甲斐駒センターせせらぎの開館もあるので、その日程に合わせて閉館する。

むかわ図書館の職員体制が厳しいので、武川保育園への読み聞かせを、す
たま森の図書館にお願いしている状況である。

委 員：「ブックトーク」とはどのようなことをしているのか。

ながさか：「ブックトーク」とは、司書や学校図書館司書が、子どもが本に興味を
持つように、本の紹介等をする事。

長坂では、学校でブックトークを実施する時間を作ってくれている。

委 員：生徒の反応はどうか。

たかね：中学校1年生は反応がよい。2年生になると、一生懸命聞いてくれている
が、反応はあまりない。しかし、こちらから質問したりすると答えてくれ
る。

委 員：ブックトーク後の利用率はどれくらいか。

ながさか：アンケートを取っており、その回答では、紹介した本を読みたいと
いう声は多いが、利用率については学校によってバラバラ。

委 員：図書館職員と学校図書館司書との交流が生まれることがよい。そういった
中で、システムの連携に繋がっていくという方法がよい。

委 員：実施するようになったきっかけは？

ながさか：長坂町内の学校図書館との連絡会議の中で、せっかくなので自分たちが
勉強している成果を発表してはどうか、ということで実施に至った。
平成24年度で2年目。

委 員：8図書館の維持は、今後の市の財政状況を考えると、確実なことはいえな
いが、図書館と学校図書館の関係を密にしていくことは必要なことである。

次 長：8図書館は残していくべきだとは思いますが、どういう形で残していくかが
問題。学校や保育園との関わりはもちろん、ボランティアにもっと図書館
を活用してもらいながらイベントを開催し、職員はサポートをするという
方法をとれば、職員の負担も少なくなるのではないかと。

委 員：臨時職員やアルバイトがとても頑張っているのだから、正職員はもっと頑
張ってもらいたい。

委 員：8図書館全員が参加できる研修会を実施してもらいたい。

次 長：他の施設を見ることで勉強になるので、実施していく。

委 員：北杜市図書館は、気軽に借りて返却できるので、ありがたい。財政的には
厳しいが、近隣の図書館とは違った、北杜市には北杜市の良さがある。

次 長：財政面、高齢化問題もあるので、8館残らないとしても、どうやって図書
館の機能を残していくかを考えていかなければならない。

委 員：ライブラリーはくしゅうの甲州弁の語りは、とても素晴らしい事業である。

はくしゅう：今年3年目だが、民話等を甲州弁に起こしたり、工夫しながら行って

いる。

委員：各館が特色ある事業を行っていて良い。

6) その他

事務局：「やまね便り」が年4回の発行となった。内容などリニューアルされ、好評を得ている。

「金田一春彦ことばの学校」が9月1日（土）に、高根ふれあい交流ホールで開催される。方言川柳は例年を上回る2,500通の応募があった。

次 長：映画「道－白磁の人－」が6月9日からロードショー開始。好評だったため、上映期間が1ヶ月延期された。韓国でも上映中。

長坂（8／15）、高根（8／17）のホールでも上映する。

とても良い映画なので、小・中学生にも見せたいとの意見があったので、学校での上映会も検討している。

事務局：次回開催は、11月頃を予定。

(10) 前号に定めるもののほか、審議会等が必要と認める事項：特になし